

令和元年 12月10日

保護者の皆様

京都市立美豆小学校
校長 高嶋 登

冬休みを迎えるにあたって
—「子どもの安全確保」・ご注意・呼びかけを—

師走に入り、朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。日頃は、本校教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。間もなく、冬休みに入ります。子どもたちは、日常とは、少し違う環境の中で過ごします。学校では、「冬休みのくらし」のプリントをもとに生活を見直し、健康で安全な生活が送れるように注意・呼びかけを行っていきます。ご家庭や地域でも、「冬休みのくらし」(裏面)や以下にあげる事柄についての趣旨にご理解をいただき、合わせて、ご注意・呼びかけのご協力をお願いいたします。

子どもたちの命と健康な生活を守り切りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

記

1. 子どもの生活安全に対する事柄

- 自転車に正しく安全に乗る。↔ 年末・年始の交通量の増加
- 午後5時までに家に帰る。「行き先」「帰る時刻」「誰と」を告げて家を出る。↔早い日没。事故から身を守る。子どもの居場所を明確にしておく。
- 子ども同士で、繁華街に出入りしない。↔ 事件・事故から身を守る。
- 物の貸し借り、金銭の貸し借りをしない。↔お年玉などの有効な使い方を知る。
- 火遊び・エアガンなど危険な遊びをしない。↔むやみに与えることなく、管理を徹底する。
- 知らない人について行かない。↔ 不審者から身を守る。大人が保護できるところに子どもがいる。

* 年末・年始は、子どもが「おこづかい」をもらう機会も増え、物品の貯め・売買や金銭に関わるトラブルに巻き込まれる事例が増える傾向にあります。また、繁華街などで、保護者の目の届かないところでのトラブルを未然に防げるようご注意・喚起をお願いします。

2. パソコンやケイタイ(携帯電話・スマホ)に関するトラブルから身を守る。

- 有害なホームページの閲覧・「ファイル共有ソフト」の不正使用から身を守る。↔「ファイル共有ソフト」の不正使用は、著作権法違反により加害者になる事例も報告されている。「有害サイト」でのトラブルに留まらず、不特定の他人との連絡の取り合い、出会い系から子どもが被害を受ける事例が増加する傾向にあり、徹底した保護が必要です。
- ケイタイによるトラブルの防止↔ケイタイ依存症や上記の事例から身を守る理由から「携帯電話が本当に必要かどうか」という観点からも話し合いを行う。ケイタイ利用のルールやマナーを大人と一緒に守る。

3. 飲酒・喫煙・薬物の害から身を守る

- 飲酒・喫煙・薬物を勧められても、絶対に断る勇気と強い意志を持つ。
↔日頃からの大人の目配り、心配りで子どもを守る
- ↔繁華街など、保護者の目の届かないところで、悪意を持った他者から勧められることがある。そのようなところへ子どもだけで近寄らないようにする。
- 不正薬物をインターネットによって不正に入手するようになる。
↔不正なインターネットサイトへの閲覧制限を設ける。子どものインターネット利用の管理を徹底する。

* 何かと大人が多忙となる年末・年始、子どもたちがトラブルに巻き込まれることのないように保護者や地域の方のご協力をよろしくお願ひいたします。